

日本民営鉄道協会のMVVおよびロゴマークが決定!!

日本民営鉄道協会のMVVおよびロゴマークが決定しました。これまでの経緯としては、協会の運営改革の一環として、協会の発信力強化等を通じ協会のプレゼンスの向上を進める見地から、協会の使命や存在意義（M：ミッション）、中長期的に向かうべき目標やステージのあり様（V：ビジョン）、協会会員の共通の行動指針（V：バリュー）を定めること、加えて、MVVに合わせてロゴマークを制定していくという方針を昨年10月の総会で討議し、その方向で取り組むこととされました。

それを受けて、それらの審議のために、総務委員会に設置した「発信力強化等プレゼンス向上部会」において、MVVとロゴマークのあるべき内容、具体案を審議のうえ、2026年5月の総会において、決定したものです。

ロゴは3色のアーチと鉄道を組み合わせたデザイン。大きく流れるアーチはそれ自体サステナブルの流れや未来への大きな展望をイメージさせる形状としました。色分けには信号をモチーフに「安全、安心、安定」「観光、まちづくり、環境」「環境、人、インフラ」などをもイメージ。車両の色については公式キャラクター「ミーカちゃん」との組み合わせを意識しています。誰が見てもわかる造形、単色黒でも同一性を保持できるグラデーションなしの色彩で再現いたしました。



M (ミッション)

『これからも 移動とくらしに 「みんてつ」 を』

～民営鉄道の英知と活力を結集し、安全で持続可能な交通を支え、豊かな未来の創造に挑み続けます～

V (ビジョン)

『進化し続ける鉄道を軸に 次なるステージへ』

～快適な移動を通じ、沿線地域と社会の活力ある発展を目指します～

V (バリュー)

- ・安全・安心・安定の堅持
- ・的確な情報発信と適切な働きかけ
- ・地域を支える関係者との積極的な対話・連携
- ・先取りの精神と前向きで柔軟な対応

時事地域交通シンポジウム2026@富山に参加!! ～富山県の持続可能な地域交通を目指して～

2026年8月26日、富山県において時事地域交通シンポジウム2026が開催されました。

青森県に続いて、2回目のシンポジウムとなり、当協会が後援・協賛するとともに、羽尾一郎理事長が「全国の民鉄が直面する課題と取組」をテーマに基調講演を行いました。

講演では、伸びない需要の中、コスト高や人材確保難にあり、さらに安全・防災・老朽化対策等を求められる地方民鉄の現況と課題、現在の取組などを概観しました。講演の後「『移動の質』が変える富山の未来～DXとデザイン、そして行政の役割～」をテーマに、パネルディスカッションを行いました。



講演する羽尾理事長



2026年度 人材確保セミナー開催(7月28日、30日)

人材確保支援チーム（労務・人材部、運輸部、技術部の三部の連携により設置）主導のもと、7月28日と30日に、2026年度第1回・第2回人材確保セミナーを民鉄協会議室で開催し（対面参加およびオンライン参加の併用）、延べ91名にご参加いただきました。

1日目、2日目ともに3テーマ、計6テーマを取り上げ、各回に専門分野の講師を招き、講演をしていただきました。

協会では、少子化や人口減少の進展に伴い、鉄道業界においても人材確保が重要な経営課題となっていることを踏まえ、人材確保支援の一環として、会員各社への情報提供や課題共有に取り組んでいます。昨年度は外国人材の活用をテーマとしたセミナーを計3回開催し、多くの会員各社にご参加いただくとともに、外国人材の受入れ制度や先行事例に関する情報共有を行いました。

一方で、人材不足への対応策は外国人材の活用に限られるものではなく、退職予定自衛官の活用や海外における鉄道人材育成機関との連携など、多様な人材確保策を検討していくことが重要となっています。また、協会としても昨年3月に国土交通省及び防衛省と連携し、「鉄道事業等及び自衛隊における人材確保の取組に係る申合せ」を締結するなど、会員各社の人材確保を支援するための新たな取組を進めています。

そこで、今年度は、「退職予定自衛官の活用」と「外国人材の活用」をテーマとすることで、国・内外からの人材確保に向けた総合的な人材確保セミナーといたしました。



開会挨拶・羽尾理事長



第1回セミナーの様子

『地方民鉄 旅ガイド～ふるさと鉄道の旅～』（2026年度版）を無料配布中!!

日本民営鉄道協会のホームページから本書（データ版）をダウンロードできます。

保存版ガイドブック『地方民鉄 旅ガイド～ふるさと鉄道の旅～』（2026年度版）を無料配布しています。このガイドブックは、地方民鉄各社の沿線の魅力や観光情報、グルメ情報などをコンパクトにわかりやすく紹介したもので、2008年度に初版を刊行して以来、毎年改訂を行いながら最新情報を提供しています。

今年度版の巻頭特集では、各社沿線の街並みや駅舎、車両など、どこか懐かしさを感じるレトロな地方民鉄の魅力を紹介する「レトロを訪ねる民鉄の旅」と各社の様々なデータを集めた「ちょっと気になる民鉄ベスト3」を取り上げ、更なる地方民鉄の魅力をお届けしています。また、海外の方にもお楽しみいただけるよう、ホームページ上で英語・韓国語・中国語ほか計9カ国語で閲覧いただけます。これを機に、個性と魅力に溢れた「地方民鉄の旅」をお楽しみください。

ご希望の方がいらっしゃいましたら、郵送にて配布も行っております。
詳しくは下記をご覧ください。

●冊子をご希望の方

320円分の郵便切手を貼った返信用封筒（角型4号197mm×267mm以上）を、「地方交通部」にお送りください。無料で進呈します。なお、在庫がなくなり次第、配布を終了させていただきます。

※2部以上をご希望の方はお手数ですが下記までお問い合わせください。

※表示の金額は（令和8年7月20日）現在のものです。

●宛先・お問い合わせ先

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番6号紀尾井町パークビル6階
一般社団法人 日本民営鉄道協会 地方交通部
TEL：03(6371)1405



地方民鉄旅ガイド(Web版)はこちら



2026年度版表紙デザイン

コンテンツ

目次 エリアINDEX	2～3P
〈巻頭特集〉	
【レトロを訪ねる民鉄の旅】	4～9P
【ちょっと気になる民鉄ベスト3】	10～13P
地方民鉄各社の旅ガイド	14～69P
地方民鉄フォトコンテスト2025	
入賞作品紹介	70～75P